



日出町「ゼロカーボンシティ」宣言

近年、全国各地で集中豪雨や台風の巨大化等により自然災害が激甚化するなど、地球温暖化をはじめとする気候変動問題は、世界規模での対策が求められています。

2015年に合意されたパリ協定では、平均気温上昇を1.5℃までに抑えることを世界共通の長期目標として掲げられ、その実現には、IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書において、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする必要があると示唆されました。

こうした中、2020年、日本政府においても、「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロ」にするカーボンニュートラル宣言がなされました。

私たちは、温暖な気候と青い海、緑の山、綺麗な湧水など豊かな自然を子どもたちに繋ぎ、未来も安心して豊かに暮らせる脱炭素社会を実現するために、「日出町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、町民や事業者の皆様と協働し地球温暖化対策を進め、2050年までに町域の二酸化炭素など温室効果ガス排出量の実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することをここに宣言します。

令和6年12月20日

日出町長 安部 徹也